



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
 コード番号 3042 URL http://www.secuavail.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部マネージャ (氏名) 工内 健太郎 TEL 06-6136-0026
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	273	38.0	5	—	5	—	△6	—
2019年3月期第1四半期	198	△0.1	0	—	0	—	△17	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △6百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △17百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△1.81	—
2019年3月期第1四半期	△5.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,010	703	69.0
2019年3月期	1,032	709	68.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 697百万円 2019年3月期 703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	667	67.1	△15	—	△15	—	△19	—	△5.63
通期	1,424	47.0	85	95.1	84	113.1	58	117.3	17.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	3,382,000株	2019年3月期	3,382,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	224株	2019年3月期	224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	3,381,776株	2019年3月期1Q	3,244,776株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境の改善が継続しているものの、米中通商問題の長期化や、英国のEU離脱問題等による世界経済の景気下振れリスクが懸念される中で推移しました。

当社グループの主たる事業である情報セキュリティ業界では、国内外問わず一般企業や官公庁等、特定の組織を狙う標的型攻撃や、Webサイトへの攻撃等が引き続き発生しており、深刻な被害につながる攻撃が増大しております。改めて業種を問わない広範な企業で情報セキュリティ対策の必要性が認識され、有効な対策へのニーズがますます求められております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き継続性の高い「ストック型サービス(ネットワーク監視)の拡販」と、「次期基幹システムの研究開発」に注力し、安定した収益基盤の確立と、積極的な研究開発活動に取組みました。

以上の結果、売上高は273,921千円(前年同期比38.0%増)となりました。次に営業利益は5,184千円(前年同期は131千円の営業利益)、経常利益は5,730千円(前年同期は138千円の経常利益)となりましたが、ソフトウェア資産の減損損失6,545千円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は6,107千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失17,601千円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①情報システム事業

当セグメントの主力であるネットワーク監視につきましては、他社との競合や、コスト削減のため機器監視を選択する動きがあり、推移は前年同期を下回りましたが、受託開発におきまして、既存顧客を中心とした案件を堅調に受託したことから、当第1四半期連結累計期間における売上高は240,651千円(前年同期比24.8%増)となりました。また、セグメント利益は28,460千円(前年同期比29.5%増)となりました。

②人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、グループ外部への売上獲得に取組んだ結果、主要顧客先(情報・通信業)を中心とした新たな需要を獲得し、売上高は33,269千円(前年同期比502.1%増)、セグメント利益は1,116千円(前年同期は1,398千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は810,346千円となり、前連結会計年度末に比べ6,715千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が43,660千円増加したことに対し、売掛金が39,143千円減少したことによるものであります。

固定資産は200,258千円となり、前連結会計年度末に比べ28,936千円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産が17,597千円、無形固定資産が9,415千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,010,605千円となり、前連結会計年度末に比べ22,220千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は247,129千円となり、前連結会計年度末に比べ19,603千円減少いたしました。これは主に、前受金が24,339千円、未払費用が5,369千円増加したことに対し、買掛金が19,799千円、未払金が19,239千円、賞与引当金が9,597千円減少したことによるものであります。

固定負債は59,805千円となり、前連結会計年度末に比べ3,710千円増加しました。これは、長期末払金が5,000千円増加したことに対し、長期借入金813千円、退職給付に係る負債が476千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は306,935千円となり、前連結会計年度末に比べ15,892千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は703,670千円となり、前連結会計年度末に比べ6,328千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失6,107千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.0%(前連結会計年度末は68.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予測につきましては、2019年5月14日決算発表時の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	591,360	635,021
売掛金	163,628	124,485
仕掛品	869	3,197
前渡金	32,754	30,193
前払費用	14,370	12,655
その他	647	4,793
流動資産合計	803,631	810,346
固定資産		
有形固定資産	37,448	35,525
無形固定資産		
のれん	61,685	60,061
その他	11,342	3,550
無形固定資産合計	73,027	63,612
投資その他の資産	118,718	101,121
固定資産合計	229,195	200,258
資産合計	1,032,826	1,010,605
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,375	20,575
1年内返済予定の長期借入金	3,252	3,252
未払金	31,414	12,175
未払費用	37,178	42,547
未払法人税等	5,841	2,501
未払消費税等	15,035	12,902
前受金	104,798	129,137
預り金	8,187	12,985
賞与引当金	20,649	11,051
流動負債合計	266,732	247,129
固定負債		
長期借入金	28,935	28,122
長期末払金	—	5,000
退職給付に係る負債	19,135	18,658
資産除去債務	8,024	8,024
固定負債合計	56,094	59,805
負債合計	322,827	306,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	485,670	485,670
資本剰余金	181,873	181,873
利益剰余金	35,251	29,143
自己株式	△123	△123
株主資本合計	702,671	696,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,108	887
その他の包括利益累計額合計	1,108	887
新株予約権	6,219	6,219
純資産合計	709,998	703,670
負債純資産合計	1,032,826	1,010,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	198,430	273,921
売上原価	99,140	167,743
売上総利益	99,290	106,177
販売費及び一般管理費	99,159	100,993
営業利益	131	5,184
営業外収益		
受取利息	3	29
受取配当金	3	3
雑収入	0	705
営業外収益合計	7	738
営業外費用		
支払利息	—	192
雑損失	0	0
営業外費用合計	0	193
経常利益	138	5,730
特別損失		
減損損失	—	6,545
事業所移転費用	18,821	—
特別損失合計	18,821	6,545
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,682	△814
法人税、住民税及び事業税	426	1,857
法人税等調整額	△1,507	3,435
法人税等合計	△1,081	5,292
四半期純損失(△)	△17,601	△6,107
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,601	△6,107

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△17,601	△6,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△220
その他の包括利益合計	△31	△220
四半期包括利益	△17,633	△6,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,633	△6,328
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報システム事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	192,905	5,525	198,430	—	198,430
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	4,944	4,944	△4,944	—
計	192,905	10,469	203,374	△4,944	198,430
セグメント利益又は損失 (△)	21,970	△1,398	20,572	△20,441	131

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△20,441千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報システム事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	240,651	33,269	273,921	—	273,921
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1,475	1,475	△1,475	—
計	240,651	34,745	275,396	△1,475	273,921
セグメント利益	28,460	1,116	29,577	△24,392	5,184

(注) 1 セグメント利益の調整額△24,392千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、従来の報告セグメント「情報セキュリティ事業」を「情報システム事業」へ変更しております。これは、前第3四半期連結会計期間の期首より、株式会社インサイトを連結の範囲に含めたことに伴い、見直しを行ったことによるものであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

セグメントごとの固定資産減損損失の計上額は、「情報システム事業」において6,545千円であります。